

育てたい人財の姿・身に付ける力

Society5.0社会に対応するICT人財

- (1) ICTの知識や技術をビジネスに利活用できる力
- (2) ICTを通して地域や社会と積極的にコミットできる力
- (3) グローバル化や技術革新など、変化に柔軟に適應できる力

学科の目標

これからの日本社会における多様なニーズ、潜在的なニーズにきめ細やかに対応したモノやサービスをビジネスの視点で捉え、情報技術を活用して解決することができる力を身に付けさせる。

1年生

ビジネス基礎

・職業人として必要な基礎的な資質・能力

情報処理

・情報を適切に扱うために必要な資質と能力
・情報に関する基礎的な知識と技術
・表計算ソフトを利活用する能力

検定試験

・全商情報処理検定(情報基礎・情報処理)

プログラミング

・アルゴリズムの理解と応用(論理的思考力)
・VBAプログラミングに関する知識と技術

検定試験

・全商情報処理検定プログラミング1級

2・3年生

共通科目群

システム開発系科目群

2年: 情報システムのプログラミング

3年: 情報実習(選)

3年: 数学Ⅲ(選)

※理系四大進学者

2年: ネットワークとセキュリティ

3年: 課題研究

3年: 簿記

3年: ビジネス・コミュニケーション(選)
3年: グローバル経済(選)

メディアコンテンツ系科目群

2年: 情報デザイン

3年: コンテンツの制作と発信(選)

3年: 数学Ⅲ(選)

※理系四大進学者

国家試験

・ITや企業活動と経営、戦略に関する基本的な知識
・高度IT人材に必要な基本的な知識
・組織の情報セキュリティ確保に必要な基本的な知識

・(シ): 経済産業省基本情報技術者試験
・(メ): 経済産業省ITパスポート試験
※目標: 基本情報20名以上、ITパスポート15名以上

その他検定試験

・日商簿記: 初級/原価計算初級、日商簿記3級
・色彩検定2, 3級
・各種プログラミング高度資格

他

発展

・(シ)経済産業省応用情報技術者試験
・(メ)経済産業省情報セキュリティマネジメント試験

地域との連携

・国家資格取得対策(専門学校との連携)
・ソフトピアジャパン、IAMASとの連携
・IT企業及び岐阜県情報産業協会との連携

次のステージへの橋渡し

・進学: 情報系大学、専門学校 ・就職: 情報関連企業
◎情報系に携わる卒業生を多数輩出し、ICT人財増加に貢献できるビジネス情報科を目指す